

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:ベント管等)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/9/21	NS2-添2-009-04	耐震(計算書)(-)	VI-2-9-2-3 ベント管の耐震性についての計算書	P.14	ベント系の解析モデルについて、対称性を考慮して設定した1/2モデルの妥当性を説明すること。	2023/1/16	ベント系の解析モデルについて、1/2モデル(180°モデル)と全体モデル(360°モデル)で同じ固有値解析結果が得られるため、ベント系の解析モデルに1/2モデルを適用することは妥当であることを確認しました。	NS2-補-027-10-54改01「原子炉格納容器ベント系設備の地震応答解析モデルの精緻化等に関する補足説明資料」P.21～29	
2	2022/9/21	NS2-補-027-10-27	補足説明資料	真空破壊装置の動的機能維持評価について	P.2	真空破壊装置のエアシリンダの損傷が、弁の開閉機能に影響しないことを確認して説明すること。	2023/1/16	エアシリンダの損傷が真空破壊装置の開閉機能に影響しないことの説明を追加しました。	NS2-補-027-10-27「真空破壊装置の動的機能維持評価について」P.4	
3	2022/9/21	NS2-添2-009-21	耐震(計算書)(VI-2-9-4-2)	VI-2-9-4-2 ダウンカマの耐震性についての計算書	P.23	水力学的動荷重として考慮するチャギング荷重について、水位による荷重変動の有無を確認して説明すること。	2023/1/16 今回回答	環境条件の違いにより、設計基準事故時と重大事故等時で想定されるチャギング荷重は異なりますが、 <b>水位の影響は軽微であり</b> 、蒸気移行量とプール水温の比較により、重大事故等時のチャギング荷重は <b>設計基準事故時</b> のチャギング荷重と同等以下であることを確認しています(NS2-補-011「工事計画に係る補足説明資料(原子炉格納施設)」資料No.1)。	-	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:ベント管等)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～90については、NS2-他-274にて整理済みのため省略。						
91	NS2-添2-009-04改02	VI-2-9-2-3 ベント管の耐震性についての計算書	P.目-2	目次を適正化しました。	2023/3/16	
92	NS2-添2-009-04改02	VI-2-9-2-3 ベント管の耐震性についての計算書	P.16	図4-1について支持構造の明確化のため、*2及び*3について適正化しました。	2023/3/16	
93	NS2-添2-009-04改02	VI-2-9-2-3 ベント管の耐震性についての計算書	P.39	表5-3に、鉛直方向の応答加速度を追加しました。	2023/3/16	
94	NS2-添2-009-20改02	VI-2-9-4-1 真空破壊装置の耐震性についての計算書	P.13	「その他の応力」が「スリーブに作用する荷重による応力」であることを明確にするため、記載を適正化しました。	2023/3/16	
95	NS2-添2-009-22改02	VI-2-9-4-3 ベントヘッダの耐震性についての計算書	P.8	D部詳細図にサブプレッションチェンバ補強リングの説明を追加しました。	2023/3/16	